



校長通信

令和4年度28号 令和5年1月17日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

3学期がスタートして、10日余りが過ぎました。3年生は、19日から期末テスト、また、今月末には、和歌山県内の私立高校の入試が始まります。本格的な、受験のシーズンが到来し、緊張が強られる日々が続きます。健康にくれぐれも留意して、がんばってほしいと思います。

この時期は、新聞等でも入試に係る記事が多くなります。先日は、県立中学校の出願者数が発表された記事が掲載されていたり、大学入学共通テストが実施された報道や、その問題も新聞に掲載されたりしていました。

私は、英語が専門ですので、以前のセンター試験の頃から、毎年、新聞に掲載された大学入学共通テスト（英語）の問題を解くことにしています。そのことによって、高校を卒業する段階で、具体的にどのような力を、どの位のレベルまで付けることが求められているのか、知ることにつながります。また、そのことを意識して、中学校での授業を組み立てていくことも、大切だと思っています。

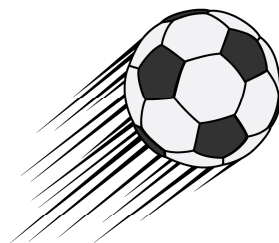
今年の英語の問題で、地球上最強の生物、クマムシについて書かれた英文が出題されていました。気温15.1度からマイナス27.2度という超過酷な環境でも生存でき、地上の1000倍以上の放射線にさらされる宇宙空間に10日間置かれていても、68%のクマムシが生存していたそうです。とてもおもしろい英文でした（受験生は、おもしろいなど感じている余裕はなかったと思いますが・・・）。

河北中学校3年生はもちろんのこと、すべての受験生が自分の持てる力を精一杯発揮してくれることを願っています。保護者の方々は、子供さんの健闘を信じ、見守ってあげてください。たいへんかと思いますが、よろしくお願いします。

《サッカー部、新人戦で大健闘！》

1月14日から和歌山市中学校サッカー新人選手権大会が開催されています。14日、和大附属中学校グラウンドで、本校サッカー部が、西和中学校と合同チームを組み、高積中学校・紀之川中学校の合同チームと対戦したので、応援に行ってきました。

あいにく、天気は雨で、グラウンドのあちこちに、水たまりができ、どろどろの状態でしたが、試合は予定通り行われました。後半、得点のチャンスがあったのですが、残念ながら得点できず、1-0で惜敗しました。敗れはしましたが、選手たちは、どろんこになりながらも、一生懸命、声をかけながらボールを追って、すばらしいゲームでした。サッカー部のみなさん、お疲れさまでした。



©DESIGNLIKE